# 総合型放課後事業の取り組み状況について

## (1) 放課後の活動に関するこれまでの取り組みと課題

### ① 4校で実施中のキッズクラブの実績状況

小学校4校において「総合型放課後事業」を土曜日及び三季休業期に 先行実施。「放課後子ども教室」では、児童の居場所として、子どもたち の安全確保のため見守り体制を確保しながら、大人の関与は極力抑え、 子どもたちが自由に遊べる環境を提供

【登録率】 32%(438人/1,357人)(10月1日時点)

学校名	登録児童数	児童数	登録率	運営
蹉跎	165	433	38%	<del>⊼</del> =r
山田	98	204	48%	委託
津田	114	540	21%	去兴
川越	61	180	34%	直営

#### 【登室状況】

4月春休み

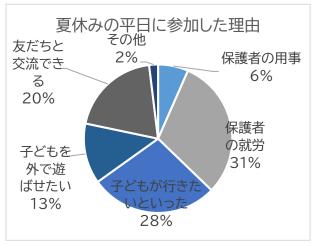
5月土曜日

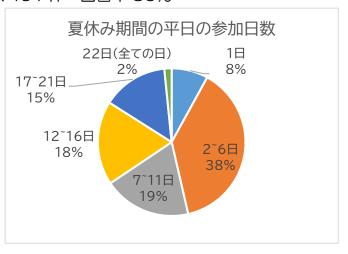
7月夏休み(土曜日除く)

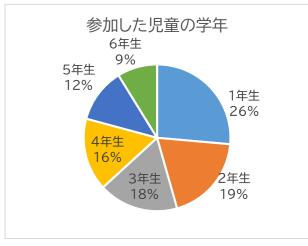
8月夏休み(土曜日、お盆時期を除く)

平均52.6人/日(1校13.2人/日) 平均28.8人/日(1校7.2人/日) 平均89.8人/日(1校22.5人/日) 平均57.3人/日(1校14.3人/日)

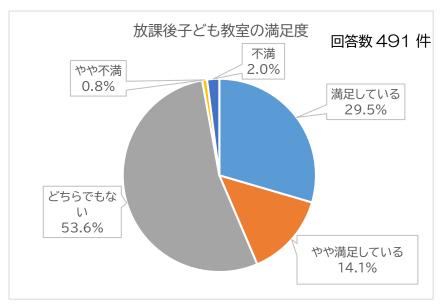
## 9月実施保護者アンケート 有効回答数 491 件 回答率 36%

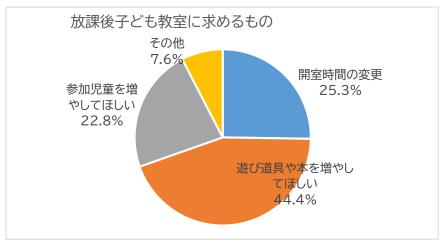


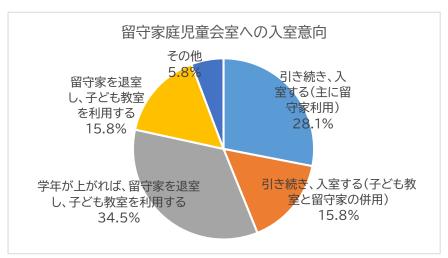




※参加児童数 125 人







#### 【利用ニーズ】保護者アンケートより

- ・平日も実施してほしい
- ・安全な遊び場なので継続してほしい
- ・夏休みに利用したい
- ・長期休暇でも安心して子どもを遊ばせられる場があるのはありがたい
- ・気温により外遊びができない日があるため、体育館の開放日を増やしてほしい

## ② 留守家庭児童会室の利用状況

・全市立小学校 45 校の学校敷地内を基本に留守家庭児童会室を運営

4月1日現在

	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	H31 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
入室児童数	3,579	3,906	4,431	4,706	4,859	5,000	4,743	-	-	-
待機児童数	17	9	8	3	28	65	56	-	-	-
班数	92	98	114	116	108	100	101	-	-	-
子ども子育て支援事業計画 (見込み数)	3,810	3,810	3,810	3,810	3,766	5,014	5,188	5,371	5,491	5,548

#### 入室児童数は増加傾向

全児童数は減少しているが、留守家庭児童会室の入室率は年々増加し令和2年は24.2%となっている。また、1班あたりの児童数が基準の概ね40人に対し、50人~60人が半数以上となっている。入室児童の割合は1~3年の低学年が約8割。

	4/1	10/1	減少数(%)
平成 27 年度	3,579	3,366	213 (▲6%)
平成 28 年度	3,906	3,650	256 (▲6.5%)
平成 29 年度	4,431	4,092	339 (▲7.6%)
平成 30 年度	4,706	4,329	377 (▲8%)
平成31年度	4,859	4,463	396 (▲8.1%)
令和2年度	5,000	4,222	778 (▲15.6%)
令和3年度	4,743	4,210	533 (▲11.2%)

- ・児童会室入室児童数の推移は10月までの退室人数が平均413人と 三季休業期(特に夏休み)の利用ニーズが高く、例年、夏休み後に 退室する児童が多い傾向
- ・土曜日は年10回程度の臨時開室のみ実施。登室率は5.6%(R3年4月)

#### ③「校庭開放」の状況

全小学校へのアンケート実施結果



## 【課題】

子どもたちが自由に遊べる場として学校の校庭開放は安全性の観点からも望ましいが、学校内でも管理上や安全上の課題がある。緊急時の対応や熱中症など体調管理の面からも、見守り員の配置を必要とする。教職員の業務改善等、負担軽減の観点を踏まえた、実施手法の検討が必要。

### ④ 「放課後自習教室」の状況

・児童の学習意欲を高め、学力や自学自習力を育むため、児童の学習支援について専門的な知識を持つ民間事業者を活用し、本市が導入している学習コンテンツ及びタブレット型 PC等(R1年度はプリント、R2年度は併用)を使用した小学校の放課後自習教室を実施

R 2 年度						
実施	9月開始 全45小学校					
対象学年	各校によって異なる					
開室日	平日の放課後					
開室日数	年間24回(週1回2コマ)					
開室時間	14:30~16:30					
宝繕	人数:1,148 人/45 校					
大順	1回あたりの参加人数					

※令和元年9月から民間事業者への 委託による派遣に変更。 令和3年度は5月から開始

# ⑤ 小学生の子どもを持つ家庭のニーズ(「第2期枚方市子ども・子育て支援 事業計画(令和2年3月策定)」ニーズ調査等(平成31年1月実施))

- ・「親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備」「子どもの安全を確保する対策の充実」「親子が安心して集まれる保育所・幼稚園や小学校の運動場等の開放を増やす」などの項目がいずれも上位。
- ・放課後子ども教室への利用意向について、「利用したい」が89.3%と大半を占める。

### ⑥「枚方子どもいきいき広場」の状況

	R 2 年度
実施予定回数	12 回~46 回/校
実施回数	2 回~18 回/校、449 回 (全校)
平均参加者数	4.5 人~46.5 人/校
参加延べ児童数	10,287 人(全校区)

土曜日を基本に、各校区において地域団体 (43 校) や NPO 等 (2校) により、地域の特色や多様性を生かしたプログラムの提供を行うことにより、児童の健全な育成を図る場とする。

実施団体には活動実績等に応じた補助金を交付することにより、いきいき広場事業の活性化を図る。 R2年度はコロナ過の影響により、実施回数は激減したが、全校で実施。

## ⑦ 委託事業者による運営状況について

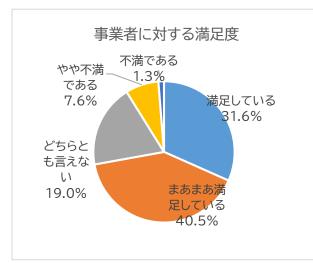
・平均出席率の比較

全児童会室	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入室児童数(a)	4,743	4,704	4,679	4,643	4,572	4,408
平均児童出席数(b)	3,356	3,513	3,637	3,575	2,430	2,845
平均出席率(b)/(a)	71%	75%	78%	77%	53%	65%

山田(運営委託)	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入室児童数(a)	50	50	47	46	46	44
平均児童出席数(b)	38	38	39	37	30	34
平均出席率 (b)/ (a)	76%	76%	83%	80%	65%	77%

さだ (運営委託)	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入室児童数(a)	106	104	100	101	103	102
平均児童出席数(b)	80	83	83	82	60	82
平均出席率(b)/(a)	76%	80%	83%	81%	58%	80%

## 9月実施保護者アンケート 有効回答数 79件 (児童 146人) 回答率 54%



	特になし	27%
	学習の支援	16%
	支援員の子どもへの対応・雰囲気	9%
改事 善業	遊びの工夫	9%
音素 し者	安全管理·対策	7%
ての ほ運	おやつ	7%
し営	小学校との関わり・連携	6%
い内	その他	6%
こ容 とで	行事活動	5%
	保護者との関わり・連携	4%
	職員体制(支援員の数)	3%
	苦情·要望への対応	2%
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

	支援員の子どもへの対応・雰囲気	21%
	安全管理·対策	16%
	遊びの工夫	15%
	おやつ	10%
)	学習の支援	7%
	保護者との関わり・連携	7%
:	特になし	6%
	行事活動	5%
	職員体制(支援員の数)	5%
	小学校との関わり・連携	4%
	苦情・要望への対応	3%
	その他	2%

#### 【まとめ】

満足しているかどのようなことに

- 児童の平均出席率については山田、さだ共に全児 童会室より高い出席率となっている。
- ・事業者に対する満足度においては、「満足している」「まあまあ満足している」を合わせて 72.1% とほぼ大半を占めている。
- ・事業者に対する満足の内容ついては、「支援員の 子どもへの対応・雰囲気」「安全管理・対策」「遊 びの工夫」が上位を占めており、保護者が安心し て預けていることがうかがえる。
- ・運営内容の改善して欲しいことは「特になし」が 最も多く、その次に「学習の支援」となっている。 満足している内容の上位3つが次に続いている ことから、個別に保護者の思いを汲み取ってもら うよう確認している。